

## 保護者の方からのご意見

たくさんのご意見をいただきありがとうございました。いただいたご意見につきましては、今後、様々な場で議論と検討を重ね、教育活動の向上と改善に役立ててまいりたいと思います。これからもご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

### 【互いに認め合い支え合い、人権を大切に作る集団づくり】

- 我が子だけでなく、クラスの生徒さん全員が互いを支え合い、やさしい気持ちで向き合っていると思う。
- 学校生活は、楽しく過ごせるような工夫やあたたかい見守りのおかげで快適に過ごせているようです。ありがとうございます。
- はじめは不安でしたが、担任の先生のおかげで、現在に至るまで、とても楽しそうに学校生活を送れています。毎日友人と遊び、楽しい授業に勤しんでいると思います。
- 学年を越えた交流がある。
- 子どもの悩みに寄り添ってもらえ、少人数ならではの良さを体感しております。幼稚園と違い、実際に目で見える機会は少ないですが、安心感があります。
- 子供一人一人へのフォローが大きい。
- 自ら発言をするのが苦手でしたが、この半年ほどですごく積極性が育った様に感じます。学校での児童会活動や、担任の先生からの前向きなお声掛けのお陰だと思えます。
- いつも楽しく安全な学校生活をありがとうございます。
- 担任の先生はよく見ているのだと思いますが、他はわからず…。人数が少ない分、いろいろと人間関係が難しいですね…。
- 落ち着きのない部分もあったのですが、今年度になってからすごく落ち着いた様に思います。自分のすべき事を把握し、行動ができる様になったのは、伸びのびとした過ごしやすい環境を作ってくれて下さるお陰であると思います。細やかなご指導に感謝します。

### 【確かな学力のために、基礎基本の確実な定着を図る】

- 毎日授業の様子を聞くのですが、必ず「すごかったのしかった」「面白かった」と言っています。私も授業参観で実際に見て感心しました。「あ、こういう風にやれば確かに解りやすいね」と隣にいた夫と話しておりました。自宅学習時に教え方が改善されました。
- 宿題量が程良い。

○支援学級の存在は大きい。

### 【学校経営・設備に関するもの】

- 学校の統合前で、設備等のメンテナンスが充分でないと感じるのは仕方ない事ですね。とても残念ですが…。
- 学校設備について、中庭、学校周辺の道が草がはえすぎて、ヘビが出たとの情報もあり、不安になりました。遊具を充実させてくれたら良いなと感じました。体をつかう、のぼり棒やうんていなどあれば……あと1年ですが…。
- 怪我した時でも連絡のフォローが有るのはすごい。
- 校長が慕われている。
- 年に数回行って頂くピックアップ訓練ですが、緊急時は、車で迎えに行かれる方が多いと思います。訓練の際、子どもの引き渡しだけでなく駐車スペースの誘導や車の出入り口の安全面なども、教員の方々と保護者の方々と共存すべきではないでしょうか。本当に緊急時は、もし禁止されてもほとんどの方が車で行くと思います。仕事から一度家に帰って徒歩で行かれる方は少ないと思います。先生方も保護者の方も忙しい中で訓練されるのであれば、ただ教室に行って〇とつけて帰る…というよりも、車の駐車スペース・出入り口が知りたいです。いつも訓練の時に疑問です。

### 【その他】

- 学校生活が分からないので、ボランティアがあれば行きたい。
- 学校と学童保育室では、町内の所属が異なる事は、理解しているが、保護者と子供たちにとっては、同じ小学校の中での保育等に関係する場所であるため、もう少し情報交換や連携など柔軟に対応してもらえるとありがたい。子供や他の保護者の方々と話をすると、学童保育室でのトラブルや困りごとがたえず、不安に思う。

EX) 指導員がみていないところで、ケガにつながりかねないトラブルがある。

指導員が子ども間のトラブルに対応してくれない。(話をきいてくれない。)等

学校側でも把握されていることがあれば、声をあげて頂けるとありがたい。

- 連絡のフォームをもう少し充実させてほしい。(内容を書く長さなど。)仕事で連絡のとれない時間帯に TEL するのは(着信がある。こちらからするなど)もどかしいから。もっとネットも使ってほしい。

## 学校より

- ・指導に関するご指摘につきましては、改めるべきところを確認しながら、校内研修に反映していくなど、今後の指導改善に役立てていきます。
- ・草の成長に追いつかない時期もありますが、中庭は常時子どもたちが使えるよう整備をしています。また、運動場等についても、定期的に用務員や営繕担当の方に草刈りを行っていただいています。安心安全な環境整備のため、今後も町教委とも連携していきます。
- ・年に1回実施する緊急下校Lv.3のピックアップ訓練は、大規模災害、特別警報、Jアラート、町教委による下校要請、があった場合を想定して行うものです。実際に起こってしまった場合、限られた教職員の人員で、最重要すべきことは100名の子どもたちの安心安全の確保と保護者の皆さまへの正しい情報提供だと考えています。そのため、電話対応や個別の対応も基本的には非常時であることから取り扱えないことが考えられます。ご指摘いただきました緊急時の車での迎への対応におきましても同様で、教職員が対応することは現実的にできません。保護者の皆さまにおかれましても、ご自身のお子さまの安全確保のため同様かと思えます。また、緊急時の最中で事故等あった場合、その対応をすることで残っている子どもたちの安心安全に影響が出ることも考えられます。何卒、ご理解とご協力をいただき、車での来校はご遠慮いただきますよう、よろしくお願いいたします。
- ・今年度もPTAにおいて運動場の草引きや大掃除のお願いなど様々な活動をしてくださっていて、活動の中で子どもたちの様子を垣間見る機会もあるかと思えます。幼稚園等と違い、小学校では自分のことは自分でできるよう指導するため、給食や保育といったボランティアは、基本的にはお願いしていないのですが、ぜひ、PTA活動にも積極的に参加していただき、活動を通して子どもたちの様子、学校の様子を知っていただけたらと思います。
- ・留守家庭児童育成室（以下、育成室）は、3月現在、本校在籍児童100名に対し30名強の児童が入室し、基本1日4人の支援員の方々（17時以降は2人）とともに、放課後からの時間、学校休業日等は全日、集団での生活をしています。宿題をする時間等は決められているものの、学校での生活とは異なり基本は多くの時間が自由遊びですので、自分で過ごし方を決められます。一方で、育成室は大勢の異学年の子どもたちが過ごす場所ですから、学校と同様、未然防止に努めているものの人間関係のトラブルをゼロにすることはなかなか難しいです。そういった中で、学校での子どもに関する情報交換等は、必要に応じ育成室、豊能町教育委員会こども育成課と連携し、現状も行っています。また、育成室でのトラブル等の連絡も、育成室の開室時間の関係上翌日以降になりますが、必要に応じ基本、こども育成課を通じていただいています。（支援員の方々の

勤務地が豊能町内4小学校であり、直接お話を聞くことは難しいです。）そして、学校教育活動に活かしています。加えて、管理職・教員も折を見て育成室での子どもたちの様子を見に行っています。今後も、育成室、こども育成課と連携してまいります。迅速な対応・解決のために、育成室でのお困りごと等は、原則、育成室またはこども育成課へご連絡していただき、ご相談していただければと思います。また、支援員の管理・運営上必要な指示に従うよう、ご家庭でもお子さまにお話しいただきますよう、お願いいたします。

- ・Googleフォームでの連絡につきましては、学校の欠席・遅刻・早退の連絡に関して8時25分までにご入力をお願いしているところです。（もちろん8時以降のお電話での連絡でも結構です。）子どもたちも登校し、朝の限られた時間の中で教職員が内容の確認をするため、長文ではなく40文字以内でお願いしているところです。また、学校からの連絡につきましては、緊急連絡メールは一斉送信専用のため、個別のアドレスに送信することはできません。お預かりしているメールアドレスは、管理者のみ把握することができるようになっています。そのため、教職員から個人へのメールでのやり取りはできないようになっています。お忙しい中での電話連絡となってしまう申し訳ございませんが、ご理解いただき引き続きご協力いただけますよう、よろしくお願いいたします。（留守番サービス等ご利用の場合は、学校からの連絡を残すことができますのでご検討いただけますと幸いです。）
- ・児童名など個人や学年等が特定される内容については、学校協議会委員の方々とは協議し、個人情報取り扱いの観点から掲載を控えました。校内で十分に検討させていただきます。
- ・掲載させていただいている以外にも、児童の学校生活について、多数の感謝のコメントがありました。貴重なご意見ありがとうございました。